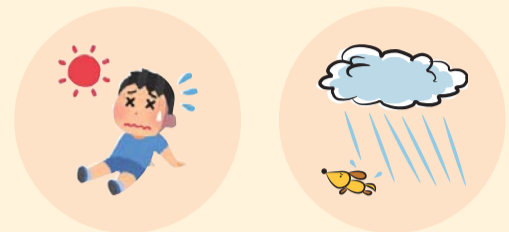


### 地球温暖化の影響による異常気象で、さまざまな問題が起きています

夏には猛暑日や熱帯夜が続き熱中症対策が不可欠となりました。また、集中豪雨や強化した台風の上陸も当たり前のようになり、倒木被害や崖崩れ、浸水被害も身近なものとなってしまいました。

身近な問題以外にも、海水温の上昇や北極海の解氷現象があり、このまま温暖化が進行すると将来、熱帯性感染症による健康被害や食糧危機、海面上昇による都市の水没などが起こると言われています。



## 地球温暖化防止対策は待ったなし

地球温暖化は、私たちの日常生活から排出される二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの濃度が高まることにより、気温が上昇するという現象です。

長期的な目標を立て対策することも大切ですが、地球温暖化の問題は今すぐに取り組みなければならない人類の喫緊の課題です。未来の子どもたちに素晴らしい地球環境を引き継ぐために、一人ひとりが温室効果ガス排出の削減に積極的に取り組み、小金井市から地球温暖化の防止を推進していきましょう。



### 温室効果ガスを削減するために

本市から排出される温室効果ガスの9割以上が二酸化炭素であることから、二酸化炭素の排出抑制に積極的に取り組む必要があります。

本市は、市内でも有数の住宅都市であるため、市域から排出される二酸化炭素の半分以上が一般家庭からです。そのため、小金井市から地球温暖化の防止を推進していくためには、市民の皆さんに家庭での省エネに取り組んでいただくことが最も有効な温暖化対策であると考えています。

#### 電気の使用を抑えることが温室効果ガス削減につながります

二酸化炭素は、電力会社が電気を作る過程で最も多く発生しています。



#### 省エネのために、無理のない範囲で一人ひとりができることを

【例】真夏にエアコン使用を抑えるなどの過度な行為は避け、いつもより1℃だけ設定温度を高くするなど。ごみの減量と同様、市民の皆さんの力で、温室効果ガスも削減していきましょう。



### 家庭でできる省エネ行動

		省エネ行動の例	1年当たりの削減額の目安(単位:円)	CO <sub>2</sub> 削減量(単位:kg)
電気	エアコン	室温を冷房時は28℃、暖房時は20℃を目安にする	冷: 800 暖: 1,410	14.8 26.0
	照明	使用時間を1日1時間減らす	白熱電球: 520 蛍光灯: 120 LED電球: 80	9.6 2.2 1.4
	テレビ	使用時間を1日1時間減らす	440	8.2
	パソコン	使用時間を1日1時間減らす	デスクトップ: 840 ノート: 150	15.5 2.7
省エネ	冷蔵庫	食材を詰め込みすぎない	1,160	21.4
	保温機能	米は必要な分だけ炊き、またはまとめて炊いて余りを冷凍するなど、炊飯器の保温時間を減らす 使用しないときは、温水洗浄便座または電気便座のふたを閉める	1,210 920	22.4 17.1
ガス	給湯	こまめにシャワーを止める 食器を洗う時は低温に設定する	2,440 950	30.7 19.1
	調理	炎が鍋底からはみ出ないように調節する	260	5.2
その他	買換	家電製品などを購入するときは、LED照明、省エネラベルのついた家電などの省エネルギーに配慮したものを選ぶ	エアコン: 3,500 テレビ: 1,500 冷蔵庫: 5,800~7,100	64 28 107~131

### 住宅用新エネルギー機器等の設置費用を補助しています

お住まいの住宅へ新たに設置・利用する場合には、購入費の一部に対し予算の範囲内で補助金を交付します。補助対象機器の詳細については、市ホームページをご確認ください。種類により、国や都等による他の補助制度があります。

#### 燃料電池

ガスなどを駆動源とした発電機によって電力を生み出すとともに、その際の排熱を給湯や暖房に利用するシステムで、「エネファーム」とも呼ばれています。省エネルギー効果が大きく、蓄電池と組み合わせることで発電した電気を貯めておくこともでき、停電時などの非常時の電源供給が可能な機器もあります。



■補助金額 5万円

#### 太陽光発電設備

太陽の光から電気を作り出すシステムで、エネルギー自給率の向上が図れ、発電に化石燃料などの特定の燃料を必要としないため、温室効果ガスの発生抑制にも効果があります。発電した電気は、一定期間、国による余剰電力の買い取り制度もあります。



■補助金額 1kW当たり3万円とし、10万円を限度とする

#### 蓄電システム

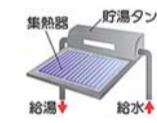
電気を蓄えておくことで、停電時などの非常時に電気の使用が可能となります。また電気料金の安い夜間に電気を蓄えて、昼間に使用することで、電気料金の節約にもつながり、太陽光発電設備と同時設置した場合は、発電した電気を蓄電池で蓄えることができます。



■補助金額 5万円

#### 太陽熱利用システム

日の当たる場所で太陽エネルギー熱を集め、給湯や暖房等を行うシステムで、自然循環型(太陽熱温水器)と強制循環型(ソーラーシステム)があります。エネルギーを熱に交換する効率が高く、太陽エネルギーの50%超を熱エネルギーとして使用できるとされており、4~6㎡のパネルでもガスや電気の使用量の削減につながることができ、屋根面積の狭い家でも利用が可能です。



■補助金額 太陽熱温水器=15,000円、ソーラーシステム=30,000円

#### 断熱窓

冷房時の消費電力を抑え、光熱費用の節約と二酸化炭素排出量の削減効果を見込むためには、窓の断熱性能を高めることが効果的です。窓からの熱の流入割合は夏の冷房時には約70%の流入、冬の暖房時には約50%が流出するとされています。



■補助金額 設置に要する費用の5分の1に相当する額。10万円を限度とする

### 公園をもっと楽しく、もっと身近に

外出自粛などの新しい生活様式の中で、身近な公園の価値が高まっています。市では、市立公園をもっと利用してもらうために、公園情報アプリ「PARKFUL」に公園情報を掲載しています。今まで知らなかったいろいろな公園をアプリで見つけてみましょう。

公園利用の際には、マスクを着用し、すいた時間・すいた場所を選択して、少人数・短時間の利用を心掛けてください。

■URL <https://parkful.net/parkful/> (右記QRコード)



ダウンロードはこちらから

### 「PARKFUL」を活用した市内のお気に入りの公園のみどりの写真を募集します

- 募集期間 7月1日(木)~8月31日(火)
- 表彰市長賞1点
- 結果発表 10月下旬に入賞者に通知
- 応募方法 写真を撮影した公園をアプリでフォローし、投稿

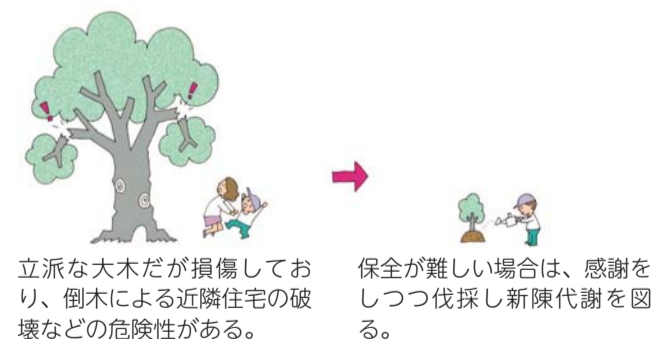


### 小金井市らしい「質の高い」みどりとは？

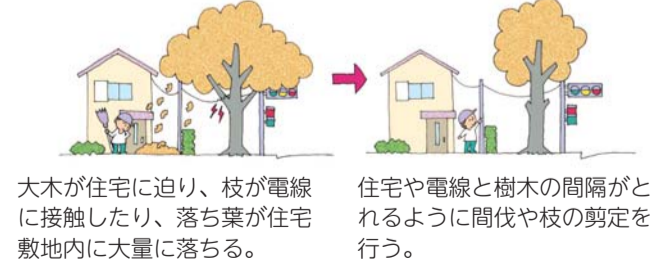
本市のような住宅都市では、公園や庭木などのみどりが人の心を癒す一方で、過度に大木化や老木化した樹木が倒木や枝折れにより住民の安全性を脅かすだけでなく、大量の落ち葉により近隣に迷惑をかけたりしています。

そこで、新たに策定したみどりの基本計画において、緑の保全については、量の確保以上に質の向上へ重点を置くべきとの考え方へ見直しを行いました。

具体的には、住宅に近接する樹木や、公園、道路など常に人が利用する場所の樹木が大きくなり過ぎたり弱ったりしている場合には、樹木の健全性の確保と、人や住宅の安全性の両面から考慮して、状況に応じて強剪定や伐採、樹木の更新などを行うことも必要です。



立派な大木だが損傷しており、倒木による近隣住宅の破壊などの危険性がある。安全が難しい場合は、感謝をしつつ伐採し新陳代謝を図る。



大木が住宅に迫り、枝が電線に接触したり、落ち葉が住宅敷地内に大量に落ちる。住宅や電線と樹木の間隔がとれるように間伐や枝の剪定を行う。

### ガーデニングをはじめてみませんか？

新型コロナウイルスの蔓延により、外出自粛等でストレスがたまる新しい生活様式の中で、花や樹木を庭やベランダで育てることは、生活に潤いや安らぎを与えるとともに、ヒートアイランド現象の緩和や多様な生き物の生息・生育環境の創出など、魅力あるまちづくりにもつながります。

市民の皆さんが自発的に花や樹木を育み、触れ合うことにより、みどりを身近に感じ、みどりを通じた地域のコミュニケーションが生まれます。



ガーデニングの一例(本町)

#### 環境美化サポーター制度をご存じですか？

環境美化に対する意識向上を図るため、身近な公共空間である公園などの環境美化に市民がボランティアとして参加する活動に対して、清掃用具の貸し出しなどの支援をしています。活動やサポーター登録については、緑と公園係にお問い合わせください。